

1. 略歴

- 1993年3月 一橋大学社会学部卒業
1994年4月 東京大学大学院 社会学研究科社会学専攻 修士課程入学
1996年3月 同 人文社会系研究科社会文化研究専攻 修士課程修了
1996年4月 同 博士課程進学
2001年3月 同 博士課程単位取得退学
2001年4月 博士(社会学)学位取得(東京大学)
2001年4月-2007年3月 立命館大学産業社会学部助教授
2005年9月-2006年9月 フランクフルト大学社会研究所客員研究員
2007年4月-2008年3月 立命館大学産業社会学部准教授
2008年4月 明治大学情報コミュニケーション学部准教授
2011年4月 東京大学大学院人文社会系研究科准教授

2. 主な研究活動

a 専門分野

理論社会学 社会学史研究

b 研究課題

- (1) 社会学における理論と実践問題
- (2) フランクフルト学派の理論史

c 主要業績

(1) 論文

出口剛司、「希望はいかにして生成したか?」、『東京大学文学部次世代人文学開発センター研究紀要』、25(2012)、29-38頁、2012.3

(2) 書評

藤田哲司、『権威の社会現象学』、東信堂、出口剛司、『現代社会学理論研究』、第6号、114-118頁、2012.3

(3) 会議主催(チェア他)

国内、「日本社会学会大会テーマセッション」、チェア、実践からの社会学理論の生成と変容、関西大学、2011.9.18～2012.9.18

(4) 教科書

『コミュニケーション・スタディーズ入門』、出口剛司、執筆、大修館書店、2011
『よくわかる社会学史』、出口剛司、執筆、ミネルヴァ書房、2011

3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

- 非常勤講師、明治大学大学院情報コミュニケーション研究科、「社会的人間論」、2011.4～2012.3
非常勤講師、明治大学大学院情報コミュニケーション研究科、「集約型外国語文献講読(ドイツ語)」、2011.4～2012.3
非常勤講師、明治大学情報コミュニケーション学部、「社会心理学」、2011.4～2012.3
非常勤講師、明治大学情報コミュニケーション学部、「問題分析ゼミ」、2011.4～2012.3
非常勤講師、明治大学情報コミュニケーション学部、「問題解決ゼミ」、2011.4～2012.3
非常勤講師、立教大学社会学部、「社会学史」、2011.4～2012.3
非常勤講師、大阪大学外国語学部、「異文化社会論Ⅲa」、2011.4～2011.12
非常勤講師、大阪大学外国語学部、「異文化社会論Ⅲb」、2012.1～2012.4

(2) 学会

- 国内、日本社会学理論学会、理事(研究委員長)、2011.4～2012.4
国内、日本社会学会、編集委員会専門委員、2011.4～2012.4
国内、日本社会学史学会、一般会員、2011.4～2012.3
国内、関東社会学会、一般会員、2011.4～2012.3

国内、日本倫理学会、一般会員、2011.4～2012.4

(3) 学外組織（学協会、省庁を除く）委員・役員

明治大学情報コミュニケーション学部ジェンダーセンター、運営委員（学外委員）、2011.4～2012.3